

『インプラントバカ』 認定証を戴いて

日時：平成29年12月2日(土)
場所：ザ・ストリングス表参道



鈴木 郁夫
(神奈川県)



保田 亜起
(神奈川県)



来る2017年12月2日に研究会の初めての会場である「ザ・ストリングス表参道」にて、恒例の忘年会に参加をしました。会場でインプラント関係の業者さんと楽しく歓談をしていたところ突然マイクで名前を呼ばれて、私には縁が無いと思っていた『インプラントバカ』のクリスタル盾の認定証をいただきました。

『バカ』という言葉が最高の誉め言葉であることに改めて気がつきましたが、研究会や学会の活動に更に精進するように喝を入れていただいたと思っています。今回2000年に同期入会の保田先生といっしょに認定していただきましたが、この機会にモチベーションを上げて今年から更に頑張りたいと思っています。

鈴木 郁夫

会員の皆様こんにちは。講習会委員会の保田です。この度は栄えある「インプラントバカ認定証」を賜り誠に有難うございました。今回広報委員会の熱田先生からニュースレターに掲載するので受賞の感想を書いてとの依頼を頂きましたので拙い文章ですが私の紹介を含めて書かせて頂きます。私が100時間コース（現在の認定講習会）を受講したのは1999年、勤務医時代にお世話になった故千賀 保彦先生の勧めでした。同期は鈴木 郁夫先生、萩原 鉄也先生、山川 尚人先生です。100時間コースの受講後当会の大御所である大田 善秋先生に目をつけられ講習会委員会に所属することになりました。現在まで認定講習会の企画運営をさせて頂いていますが、ここ数年熱意のある若手の先生方が多数受講をしています。新人の先生方も是非「インプラントバカ」を目指して頑張ってください。最後に前会長の井汲 憲治先生、田中 譲治会長、大田 善秋副会長をはじめ諸先輩方また当会のすべての会員の先生方のご指導に感謝しています。今後とも日本インプラント臨床研究会を日本一のスタディーグループにする為微力ながらお手伝いをさせて頂きますので宜しくお願い致します。

保田 亜起